

はなうるり・華潤

美容成分を凝縮した新感覚のジェルシートマスク

アズマカラー

1982年創業のアズマカラーは、食品包装フィルムのグラビア印刷から事業をスタートし、近年はグラビア印刷で培ったフィルム加工技術を活かした美容パック専門の化粧品受託製造（OEM）も手掛けている。

同社では、2014年7月から従来の不織布タイプのマスクと異なる新感覚パック「ジェルシートマスク」のOEMを開始するとともに、自社ブランド「はなうるり・華潤」（60枚入り5000円・2枚入り300円）を展開している。

同品はプロテオグリカンや天然セラミドを中心とした美容成分に加え、コラーゲンやヒアルロン酸などの保湿成分を1枚のジェルシートに練り込んだ勾玉型の部分用パックで、目もとだけでなく、口もとやほうれい線、額など顔の気になる部分に使用できる。

女性目線の商品設計で見た目にもこだわり、ピンクのラメをシートに配合。花びらのような見た目が特徴的で、シート自体は透明なため肌に貼っているのが目立ちにくいという。

「不織布タイプと比べて密着性に優れ、液ダレもなく長時間貼っても剥がれにくい。そのため、お風呂上がりや家事など日常生活のあらゆるシーンの『ながら美容』に最適だ。また、メイクをする前に

短時間、目もとに貼って使用すると化粧のりがよくなる」（齋藤徹専務）

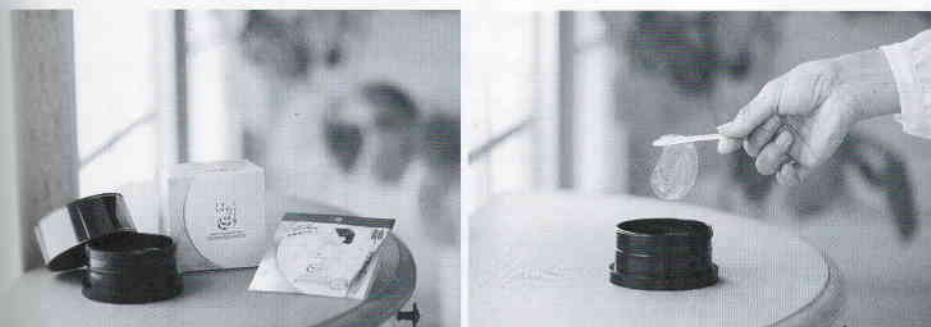
当初は60枚入りのみを展開していたが、その後2枚入りをラインナップに追加し、現在は自社販売サイトを中心に一部免税店で卸販売を行っている。

60枚入りタイプは、全てのジェルシートが積み重なって1つの容器に入っているため、OEMにおいて包材コストが抑えられるメリットがある。また、60枚入りは「お土産用として海外で人気が高い」（齋藤氏）といい、クライアント企業の中でもロシアや東南アジアなどに向けてジェルシートマスクの輸出が増加傾向にあるという。

「『はなうるり・華潤』の展開でジェルシートマスクの認知拡大が徐々に進み、今はOEM事業が中心となっている。最近では、コラーゲンや水素などの美容成分を配合したジェルシートマスクのOEMも手掛けており、資材に応じて小ロットからでも柔軟に対応している」（齋藤氏）

同社では今後、化粧水や美容液などのスキンケアシリーズを展開するメーカーに対し、スペシャルケアとして「ジェルシートマスク」のOEM提案を強化し、さらなる事業拡大を目指す。

「ジェルシートマスクは現在部分用タイプのみを展開しているが、将来的には全顔タイプも新たに投入していきたい。そのためにも、現状でスペシャルケアとしての提案になっているが、製造コストを改善し、デイリーケアとして提案できるよう、不織布タイプに近い価格帯の実現を目指す。同時に、処方改良も重ねていき、これまで以上に保湿効果の実感を高める研究開発に注力していく」（齋藤氏）



「はなうるり・華潤」